

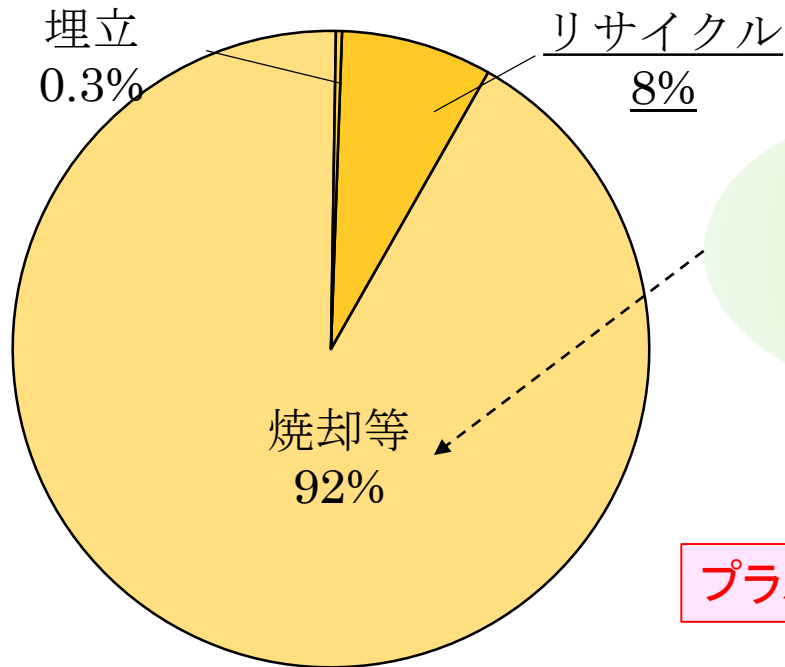
県のプラスチック対策 について

令和4年8月

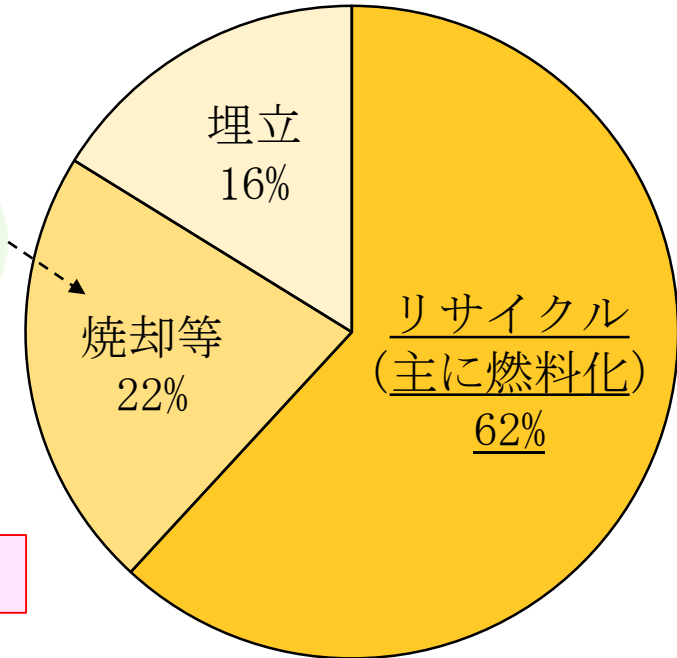
三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課

三重県のプラスチックごみ処理の現状

●一般廃棄物の状況(令和元年度実績:131千トン)



●産業廃棄物の状況(令和元年度実績:173千トン)



焼却は廃棄物処理における温室効果ガス発生
の主な要因

プラスチックの削減が重要

その多くが焼却等されており、環境負荷の少ないマテリアルリサイクル等の高度なリサイクルの促進が必要

一般廃棄物の排出量628千トンのうち、
プラスチックは131千トン(約20%)

※令和元年度「一般廃棄物処理のまとめ」及び「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査」を基に推計

リサイクルの多くが燃料化であり、環境負荷の少ないマテリアルリサイクル等の高度なリサイクルの促進が必要

産業廃棄物の排出量7,289千トンのうち、
プラスチックは173千トン(約2%)

※令和2年度産業廃棄物の処理にかかる書類発送及びデータ集計業務委託を基に算出

みえスマートアクション宣言事業所登録制度(令和2年10月開始)



「資源のスマートな利用」拡大に向けて



みえスマートアクション宣言事業所登録制度



資源のスマートな利用
を宣言(例)

ごみ前年比〇%削減

ごみ分別の徹底

再使用しやすい製品
の優先使用

事業所

三重県

宣言し応募

取組実施

アンケート依頼

取組等を回答

登録事業所
HP掲載

優良取組
をPR

R2.10.30
(食品ロス削減の日)
募集開始

1,002事業所
が登録
(R4.4.1)

・登録制度のPR!
・事業所の自主的な
取組の加速!

持続可能な循環型社会の実現へ!

【取組例】



(運送業者)

- ・車内のごみを事業所に持ち帰り分別回収



(小売業者)

- ・BtoBに向けたペットボトル回収機の設定
- ・海洋プラごみをリサイクルした買い物かごの導入



(製造業者)

- ・プラスチックを削減した商品の提供

三重県庁プラスチックスマートアクション(令和元年10月開始)

更なるプラスチックごみ対策として、まず三重県自らプラスチックと賢く付き合うことを意識して行動する活動を実施

取組内容

- (1) 職員によるマイバッグ・マイボトル運動
- (2) 本庁舎内コンビニエンスストアにおける紙製レジ袋の提供(令和2年2月末終了)
- (3) 会議等におけるペットボトルの提供回避
- (4) 仕出し弁当におけるワンウェイプラスチックの使用を抑制する取組
- (5) プラスチック製事務用品の長期利用の徹底

本庁舎内コンビニにおける
レジ袋辞退率

14.1%(H31.3) → 92.8%(R3.2)

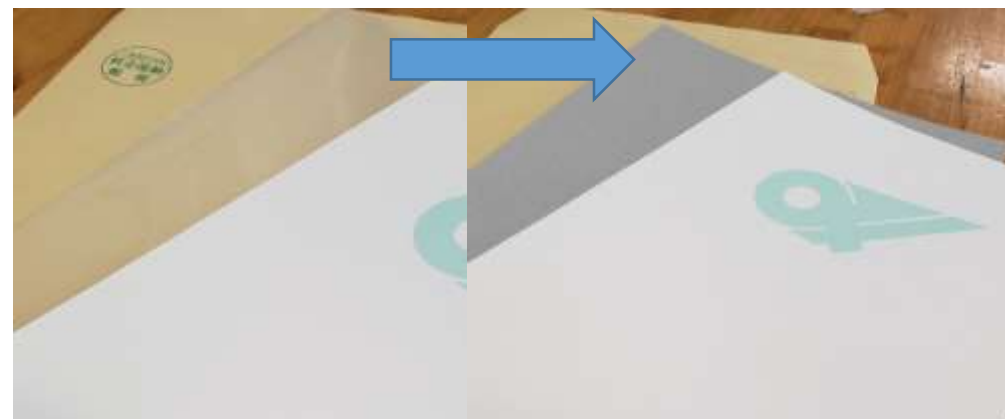
令和3年10月 プラスチックを使用しない啓発物品や事務用品の率先利用を開始
(現在は環境生活部内の取組)



布製マイバッグの使用



紙製クリアファイルの導入



許可証送付時のクリアファイル廃止(紙の台紙へ変更)

ウォーターサーバーについて

ワンウェイプラスチックの削減

マイボトルの利用を県民や事業者に広く呼びかけ、ワンウェイプラスチックを削減する

⇒給水スポットとしてウォーターサーバーを県庁内に設置

マイボトルを使ってね！



三重県庁プラスチックスマートアクションの推進

職員によるマイバッグ・マイボトル運動など

ウォーターサーバーを活用し
マイバッグ・マイボトル運動も促進

ウォーターサーバーについて



県庁厚生棟地下1階に設置

ご自由にお飲み下さい
Please help yourself to drinks

温水 HOT	常温水 ROOM	冷水 COLD
 右レバーを押しながらボタンを押して下さい。 Please press the hot button.	 マイボトルを出して冷水か常温水を頂けます。 Turn first dial to cold water. Please press the room/cold water.	 右レバーを押して下さい。 Please press the cold button.

マイボトルがご自身の持ち物です。
衛生上、清潔なマイボトルをご持参ください。マイボトルから給水される際は、ご自身で消毒をお願ひ申し上げます。

アルコール消毒をしてから使おう！ **給水サーバーご利用のお願い**

1 給水サーバーはキレイに使おう！	2 吐出口には触れないようにしよう！
3 マイボトルに入れよう！	 定期メンテナンスを行っています！

ウォーターサーバー配置図

厚生棟地下1階平面図

ゼロ助



製品プラスチックのマテリアルリサイクルに係る調査研究

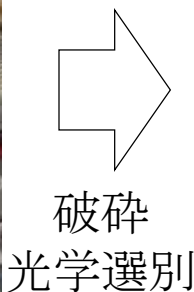
<調査研究の概要>

- ・市町で焼却等されている製品プラスチックのリサイクルが促進されるよう、三重県プラスチック地域循環研究会（県、市町、廃棄物処理業者、製造業者等）において、津市が回収した製品プラスチックを用いたマテリアルリサイクルの調査研究を実施
- ・その結果、既存の破砕機や光学選別機（※）を活用することで、一定の品質のリサイクル材が得られた

<調査研究の結果>



製品プラスチック



リサイクル材

- ・リサイクル材の品質
ポリプロピレン(57.9%)
ポリエチレン(35.1%)
 - ・リサイクル費用（運搬を含む）
47,000円／トン
- (注)処理する廃棄物の性状やリサイクル材の品質等で異なる

※マテリアルリサイクルは県内の容器包装プラスチックの指定法人ルートのうち1社で実施

<令和4年度の取組>

- ・排出事業者や廃棄物処理業者と連携し、産業廃棄物である混合プラスチックや複合素材のプラスチック製品の光学選別等によるマテリアルリサイクルの実証事業を実施予定

ペットボトルのボトルtoボトル促進モデル事業

●ポイント

- ・国内ペットボトルのリサイクル率 約88%
- ・国内リサイクルのうちBtoBは約15%
- ・BtoB(水平リサイクル)は素材の循環利用が可能
- ・そのためには、回収するペットボトルの質(分別)が重要。

●ペットボトルのリサイクルの高度化

三重県津市内にペットボトルの水平リサイクル(ボトルtoボトル(BtoB))に資する工場が立地することを契機に、市町や事業者にはペットボトルの高度なリサイクルを働きかけ

●使用済みペットボトルのボトルtoボトル促進モデル事業

- ・使用済みペットボトルのBtoBを促進するため、津市内でモデル事業を実施
- ・期間: 令和3年11月22日(月)～12月21(火)
- ・自動販売機に設置されているリサイクルボックスを新形状のものに変更(50か所)
- ・行動変容を促すことによる異物混入率の変化を調査



異物が**約36%減少**



下向きの投入口

ごみ箱と差別化し、飲み残しの入った飲料容器の投入を抑制。

投入口の大きさを工夫

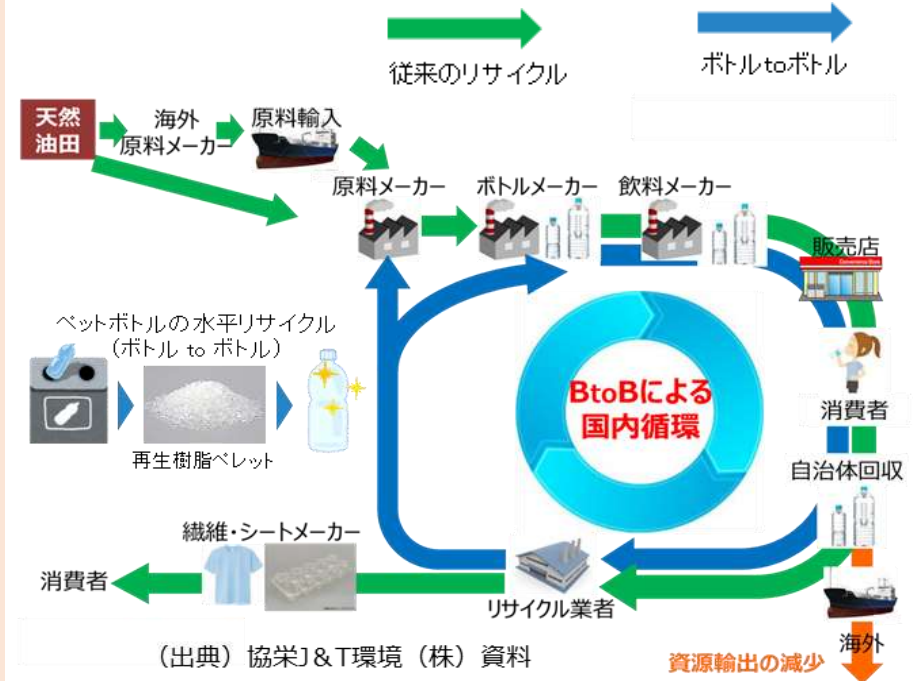
飲料容器の直径と同じサイズ。大きな異物やごみの投入を防止。

明るいオレンジ色

通常のリサイクルボックス
異物混入率**17.9%**

新形状のリサイクルボックス
異物混入率**11.5%**

<ボトルtoボトル(BtoB)のイメージ>



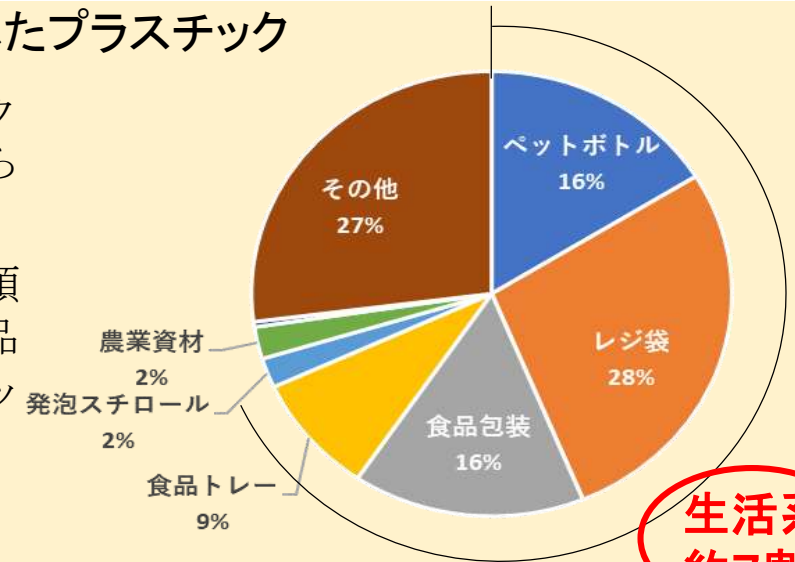
海洋プラスチックごみ対策

＜陸域から海洋へのごみの流出＞



海蔵川(四日市市)に流入したプラスチック

- 海蔵川に流入するプラスチックについて調査（令和元年度から令和2年度）
- 河川に流入するプラスチック類はペットボトル、レジ袋、食品包装が多く、生活系プラスチック類は約7割。



生活系約7割

陸域から海域への流出防止が必要

図 海蔵川に流入したプラスチック類の構成割合(重量比)

R4

県民や事業者が継続的にごみ拾いができるよう、活動内容が共有でき、楽しみながらごみ拾いができる取組を実施します

活動内容が共有できる取組 ＜ごみ拾いSNS「ピリカ」＞

県民の皆さんや事業者が楽しみながらごみ拾いできる「ごみ拾いSNSピリカ」を導入し、継続的な散乱ごみ対策を促進



楽しみながらごみ拾いができる取組＜スポGOMI大会＞

スポGOMIとは、ごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツです。令和3年度は伊勢市の二見神前地区海岸で22チーム計66名が参加し、約70kgのごみを回収しました。



スポGOMI大会の開催（楽しみながらごみ拾いができる取組）

【概要】

開催日：令和3年11月3日（水・祝）

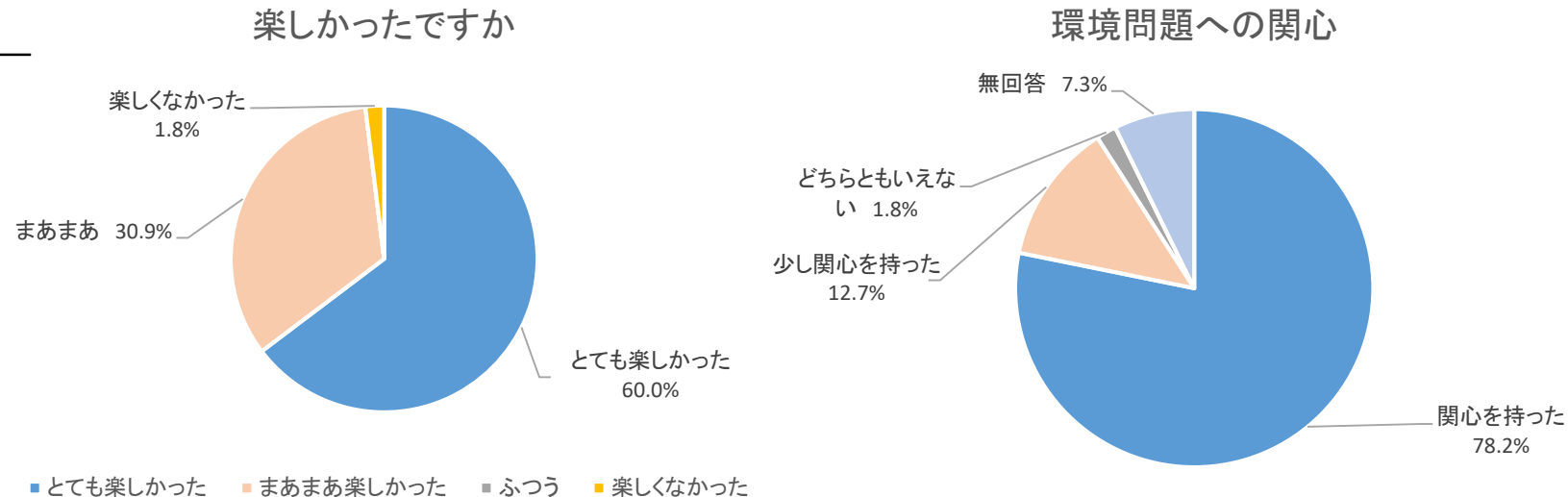
場 所：伊勢市二見神前地区海岸

参加者：22チーム計66名

回収量：約70kg



【開催後のアンケート結果（伊勢市実施）】



約90%が、「楽しかった」、「身の回りの環境問題に興味を持った」と回答

【スポGOMIとは】

- ・運営団体は、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ。
- ・企業や団体に取り組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツ。予め定められたエリアで、制限時間内に、チームワークでごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競い合う。
- ・2022年1月時点で全国で934回開催（県内では13回開催） ※1回目は2008年、県内1回目は2011年
- ・高校生限定のスポGOMI甲子園も開催

今後のプラスチック資源循環の目指すべき姿

